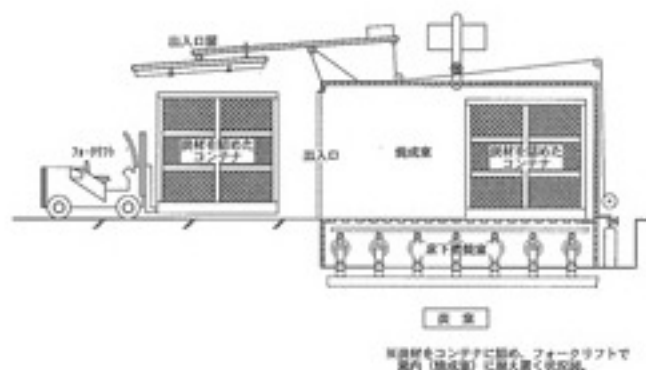


## 大量生産が可能な炭窯および炭焼き方法

概要・品質・性能

コンテナに炭材を詰め、フォークリフトで窯に持ち込み、コンテナとともに焼成する鉄板製炭窯および炭焼き方法。窯の外部は鉄板で覆われ、天井の内部及び扉の内部は岩線耐火物で張り付け、天井の落下やひび割れなどがない。窯体は断熱耐火レンガが張り付けられている。窯内燃焼室の温度は均一となり、燃焼温度差のない均一に焼けた炭ができる。また、焼成中、焼成炎が配分されて焼成するため、炭材が燃焼して灰化した軽い炭は出ない。しかも窯体を焼く熱や窯体が放熱する熱が少ない。炭材をコンテナに詰め込み、フォークリフトで出し入れするため、人件費が削減でき、安い良質の炭を生産できる。炭収量は従来窯では15～17%に対して25%と高い。焼成時間は従来の窯で出炭量が15kg俵で40票の場合、出炭の窯で焼成に6日、冷却に4日、窯詰め・窯出しに1日の合計11日間を要するが、本件窯は400俵で6日間で焼成、出炭が可能。

炭材をコンテナに詰め、フォークリフトで窯内に据え置く状況図。



用途

(1) 水質浄化、農地改良、調湿・畜産・消臭・室内空気の浄化、燃料などに使用する木竹炭の焼成窯

技術移転

- (1) 形態 製品の提供、特許実施権供与  
 (2) 相手先 問わない  
 (3) 地域 国内に限る

実用化・情報

[試作・実験] 完了  
 [製造・販売実績] 無し  
 [技術情報の提供] 特許公報等  
 [情報提供者] 坂本産業 坂本 寛  
 [連絡先] (財)りそな中小企業振興財団 事務局

特許等

特許番号：特許第4123378号  
 登録日：平成20年5月16日  
 特許権者：坂本 実  
 発明の名称：「炭窯及び炭焼き方法」

TEL.03-3444-9541 FAX.03-3444-9546